

さいじょう 国際交流NEWS

創刊号

November 2013

西条市のホームページから
も見るができます！

ようこそ、国際的な西条市へ！

ようこそ、「国際交流NEWS」の創刊号へ！

いろいろ工夫しています。

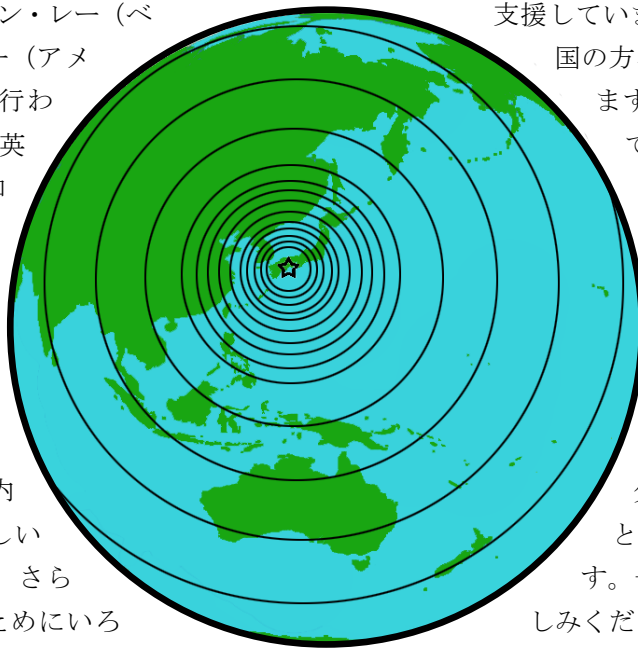
私たち西条市役所総務課国際交流係は西条市から国際への一つの架け橋になる希望でこの「国際交流NEWS」を作成しました。この創刊号では、外国から西条にきた国際交流係のチュオン・ディン・レー（ベトナム）とジョン・ウィーラー（アメリカ）の紹介をはじめ、9月に行われたベトナム料理教室の報告、英会話のコラム、イベントの告知などなどが掲載されています。

私たちの部署は日本人2人と外国人2人の合計4人と人数は少ないですが、さまざまな団体の方々と協力をしながら西条住民の外国の方のニーズに対応したり、草の根レベルで市内の外国の方と日本の方との親しい関係を推進したりしています。さらに、西条市を世界につなげるためにいる

西条市に住んでいる外国の方の人数は比較的に少ないですが、その方々が毎日いろいろな場面で仕事をしたり、西条市の子供を教えたり、この町の現在と将来を支援しています。多くの市民は日常的に外国の方々に接する機会が少ないと思

いますが、私たちはこの広報によって一步一步西条市の国際理解を深めることを目指しています。これからこの「国際交流NEWS」を年4回発行する予定になります。

皆さんはぜひ、この広報の記事を通じて西条市と世界のつながりを知って、これから自分の日常でそのつながりをもっと意識していただいたら幸いです。一緒にこの国際的な西条をお楽しみください！（J）



新しい国際交流員からのごあいさつ

はじめまして！米国カリフォルニア州サンディエゴ市からきたジョン・ウィーラーと申します。8月下旬に西条市役所総務課国際交流係の新しい国際交流員としてこの美しい町にきました。よろしくお願いいたします。

国際交流員（CIR）は外国語指導助手（ALT）たちと同じジェット・プログラムによって都県市村などのいろいろな官公庁に派遣され、外国人の少ない日本に国際理解を推進する業務を行う仕事です。全国の累計で現在約350人のCIRがいて、ジェット・プログラムの全員参加者の約1割です。愛媛県内にCIRが5人しかいないです。

私は西条に着いてから2ヶ月で、小学生向けや職員向けの英会話講座で教えたり、国際理解イベントに参加したり多数の場面で活躍しています。

市民向け英会話講座、国際理解イベントのような活動は国際交流員としての業務ですけど、私は言うまでもなく外国人として西条市の皆様から文化・言語などなどを勉強させてほしいです。これから、この穏やかなところで生活に慣れながら、皆様の活躍の場面に積極的に参加したりして、西条市の賑やかな雰囲気の一部になりたいと思います。西条祭りの参加をはじめ、総合文化会館で『赤ひげ』という芝居と『お引越し』という映画（ワンコインシネマ）を観て西条市での生活をけっこう楽しめました。

これからも、西条市の皆様の国際的な活動をサポートしたいですので、お力になれるところがありましたらご遠慮なく声をかけてください。



ジョン・ウィーラー

発行：西条市役所総務課国際交流係 〒793-8601 愛媛県西条市明屋敷164番地

TEL(0897)52-1206 FAX(0897)52-1200 E-mail: cir-1@saijo-city.jp URL: <http://www.city.saijo.ehime.jp>

国際理解展示 & 世界料理体験を実施しました！

8月18日（日）～9月1日（日）の15日間、西条図書館ロビーにおいて『おいしいでつながる！世界の食と文化展』が開催されました（国際交流をすすめる会・西条市共催）。今回の展示は、「食」に焦点を当て、青年海外協力隊OBなどが派遣先の食文化についてパネルで紹介したほか、各国から持ち帰った貴重な衣装や雑貨なども賑やかに展示しました。図書館を訪れた多くの子どもたちや家族連れが展示に興味深く見たり、各国の料理レシピを持ち帰るなど異国の文化を楽しく学んでいました。

また、8月24日（土）には総合福祉センターで『世界の料理体験イベント』が開催されました。参加者は、市国際交流員のレーさんの出身地であるベトナム料理の揚げ春巻きなどを楽しく作りました。このほかにもスリランカカレーなどの世界各国の料理を試食し、各地の食文化について学びました。参加した多くの方に「美味しかった。外国の食文化についての話も聞けて楽しかった。」と満足していただける催しとなりました。（さ）



（上）Trông ngon quá!（美味しそう!）各国の料理ができてから一緒に食べましょう！

（右）西条図書館での展示の様子。



国際交流員のレーさん西条市の皆様へ

今回の「国際交流NEWS」の創刊にあたり、国際交流系のスタッフとして、皆様にご挨拶させていただきます。

私は西条市の国際交流員チュオン・ディン・レー（Truong Dinh Le）と申します。皆さんにレーさんと呼ばれています。去年の8月（平成24年8月）ベトナムのフエ市から西条市に参りました。

国際交流員として、西条市の皆様と親しくできるように、昨年もいろいろなイベントを行いました。小学校で子ども達にベトナム文化理解授業やゲームなどを教えたり、公民館や食の創造館などでベトナム料理教室を行ったり、市民向けのベトナム語講座も行ったりしていました。今までベトナムのことについて、恐らくまだ何も知らない方々が多いと思いますので、これからこの記事を通じて、さらにベトナムのことを色々紹介していきたいと思えます。



チュオン・ディン・レー

食の創造館でもベトナム料理を体験

9月28日（土）、壬生川駅隣の食の創造館でベトナム料理教室を行いました。この日のメニューは「揚げ春巻」「ナンプラーつゆの冷麺」「バナナのチェー」の3品を作りました。みんなで上手に作って美味しく食べることができました。また食事をしながらベトナムの文化についてのスライドショーを実施しました。参加した方から「美味しかった。家でも作ってみたい。」「ベトナムに行ってみたい」という声を聞いて、大変うれしく感謝の気持ちでいっぱいです。（レ）





ハロウィンパーティー in 小松公民館 Snapshot!

毎年恒例のハロウィンパーティー（エリス主催）が、10月26日（土）開催されました。



文化ノート：ハロウィンと死者の日（ディア・デ・ロス・ムエルトス）

私も子供のころ、仮装を着ながら父と弟と近所の家々の呼び鈴を鳴らして、声高で「Trick or treat!」でお菓子をもらうハロウィンを待ち切れなかったです。

実は、アメリカ人にハロウィンについての感想を聞けば、「製菓業の計画に創造されたホリデーじゃないか」と皮肉っぽく答える人が少なくはありません。しかし、ハロウィンは現在に商業主義的な形になったにもかかわらず、起源は宗教と深く関わっています。

世界中には、夏と冬の境となる季節を祝うための伝統的な儀式・祭りが多数あります。例えば、メキシコには

「死者の日」（スペイン語：ディア・デ・ロス・ムエルトス）があります。「死者の日」はカトリック教の諸聖人の日（11月1日）と万霊節（11月2日）とともにお祝いして、概念的に日本のお盆に近いと言えるでしょう。死者の日の象徴は「不気味かわいい」砂糖の骸骨です。

亡くなった親戚を想えば、私はお盆や死者の日のような習慣がアメリカの文化にないことをさびしく思います。アメリカがほかの国の習慣を輸入したと思います。（J）



ベトナム日記：フェ市の季節

日本では10月から11月末にかけて秋の最も美しい時期でしょう。私は日本の秋が大好きです。京都の紅葉がきれいだと聞いて、去年見に行きました。確かにとてもきれいで、日本の秋の美しさが実感できました。

この時期は日本人が素敵な季節を過ごしていますが、私の故郷フエ古都では現在は雨季です。秋はありますが、あまりに短くてすぐ終わってしまい、紅葉がありません。フエ市は10～11月末の間東北モンスーンの影響で雨が多く、降り始めたら時々2～3週間くらい降り続き、いつもじめじめしています。だから、私は雨季がとても嫌いです。12～2月は冬です。冬の平均気温は16度くら

いで、最も寒くても9度くらいです。3～4月は年間の中で一番涼しくて天気も良いので、この時期にフエで観光したら適切です。5～9月は夏です。夏の平均温度は28度くらいですが、40度くらいになることもよくあります。それに、太陽の光も強くて肌が焼けるくらいの暑さです。

ベトナムは全体としては高温多雨で、熱帯モンスーン気候に属していますが、南北に細長い国土のため、地域によって気候は大きく異なっています。北部は四季がはっきり分かれています、日本のように美しい四季ではありません。南部は冬が全くありませんので、年間を通して高温です。ベトナムの夏はとても暑いので、夏休みが長いです。全国の学校は3カ月連続で夏休みをします。春・秋・冬の休みはありません。（レ）

英語
でGO!母国語でもわからない！？
—英国の妙なあいさつ—

Hello and thanks for reading! これは創刊号の英会話のコラムですから、まずあいさつから始めましょう。

英語は、世界の共通語になったにもかかわらず、日本の方言と同じように地域・国によってスラングなどがずいぶん違うことは常識でしょう。国際交流員として日本に来るということは様々な国の方と接する機会です。日本に住むのはある意味で英語の勉強になります。

私は2011年度、横浜で一人の日本人と一人の（英国の）ウェールズ人と住んでいました。ウェールズ人のダンさんはあいさつとして“All right?”（直訳：大丈夫か？）を使いました。このあいさつはハリー・ポッターシリーズ以外に聞いたことなかったから、“Yes, I’m all right.”（はい、大丈夫です。）を返事してしまいました。ダンさんの視点からけっこう変な返事でした。

どうしてかという、 “All right?”というあいさつ

は、アメリカ人の “Hey, what’s up?”か “Hey, how’s it going?”というカジュアルなあいさつの同じように、本当に心配深く様子を聞いているわけではないからです。日本語の「おっす！」みたいな軽いあいさつだけです。

そういうことがわかってから、ダンさんとのあいさつは以下のボックスのようになりました。

英語が母国語の人同士にも、相手のスラング・アクセントなどがわからない時があります。しかし、皆様は英語を使うことに緊張しないでほしいです。流暢に話しているかどうかを気にせず、勇気を出して私たち外国人に英語であいさつをしてくださると必ず喜ばしくうけると思います。Don’t hesitate to say “Hello!” (J)

会話BOX

ダン： All right, John?
ジョン： Hey, what’s up, Dan?
ダン： Have a good day?
ジョン： Yeah, pretty good. You?

国際知識コーナー

ローチュ

！ 中国語クイズ

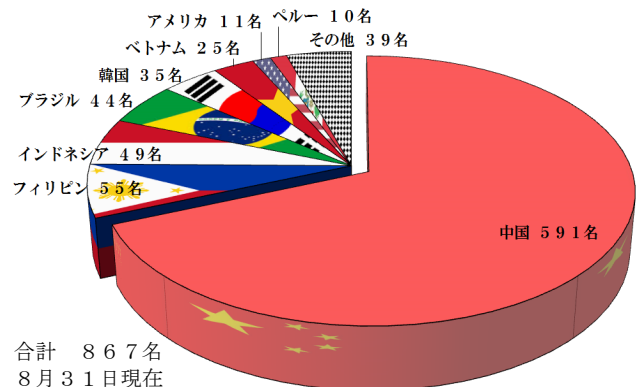
それぞれどんな意味でしょう？

リーユエン オウユエン ニューガオリン
一. 日元 二. 欧元 三. 女高音 (音楽用語)

ビンダオ ジチマオ
四. 氷島 (国の名前) 五. 機器猫 (アニメの名前)

シュージェベ 地球儀 コーヒー ???
六. 世界杯 (大)

西条に外国人がどこから来たのでしょうか？



国際交流INFO

西条市産業祭出店 11/9・10

○ベトナム屋台料理「ネムルイ 豚つくね」の販売。国際交流員レー＆ジョンに会いに来てください！ 英語で、ベトナム語で、西条弁で交流しましょう！！

場所：西条農業高等学校本館南広場

○国際交流ブース「西条から世界へ」国際交流をすすめる会。青年海外協力隊OBによる各国の文化紹介。世界のお菓子・お茶の無料体験コーナーもあります。

場所：西条農業高等学校 第2教棟2階

丹原町国際交流協会からのお知らせ

○国際交流の集い・第5期研修生送別会
11月17日（日）14時～

場所：鋳物団地研修室

○第14回国際交流スピーチコンテスト
12月15日（日）13時～

場所：丹原公民館大ホール

○会員募集：国際交流に関心のある方を随時募集しています。

いずれも問合せは：
0898-68-0246（児玉）

〒793-8601 愛媛県西条市明屋敷164番地 TEL(0897)52-1206 FAX(0897)52-1200 E-mail: cir-1@saijo-city.jp

皆様、創刊号はいかがでした。

編集
後記

最近やっと秋の涼しさを実感できるようになりました。これから紅葉の季節を楽しみにしましょう。（レ）

国際交流NEWSスタッフ：

佐竹浩（さ）
越智大之（大）
チュオン・ディン・レー（レ）
ジョン・ウィーラー（J）



フルカラーで
読める！